

旅の流れに、身をまかせて、出会いを楽しむのが、  
久楽流の旅のスタイル。時に、無意識に、同じ花に魅せられて、画像記録。

旅の流れは、一方方向だけではない旅のスタイル。時に戻ることも。

それだけに、なんでもない記録画像が残る。

独りよがりを楽しむのも、いいのではないか。日常の身の回りには、素敵なものがある。

見たいものを見て、ただ、気づかないだけかも知れない。

有形、無形、見えるもの、見えないもの。感じることも大切と思うことがある。



## 山はみどり 野に花 人にはこころ

心模様 **6316** 花画像、**叫び**で有名な旧**ムンク**美術館、庭園での出会い。

強く印象に残っているので、掲載。

いい時間を持たせてもらった上に、元気までいただいた。

遠近かわらず、小さな旅も、今は活力源。時に、遠い日の思い出も再登場する。

季節がめぐり、春に登場する花々、今年も、出会いが楽しみ。

